

樟蔭流 ウガンダ支援 小学校に文房具を届けました!!

樟蔭中学校・高等学校(東大阪市)では、学園創立 100 周年を記念し、2017 年 4 月よりスタートさせていた「ウガンダプロジェクト」が完成しました。「ウガンダプロジェクト」とは、生徒と学校が一体となりウガンダを支援するものです。中学・高校自治会執行部(一般的には生徒会の役割)が中心となり行った文具の支援のほか、2018 年 4 月にはウガンダ産のオーガニックコットンを使用した補助カバンが完成し、中高新 1 年生より使用を開始しています。以下に本校で行った取組みを詳しく紹介します。



中学・高校自治会執行部が
文房具の寄贈を呼びかけたポスター

背景

- ✓ 国際理解教育を進める中、グローバルな視点から生徒たちができることとして、アフリカの経済的に困窮している国への支援ということを考えました。

要点

- ✓ ウガンダの子どもたちへの支援として中学・高校自治会執行部の呼びかけにより小学校への文房具の寄付を実現。生徒らは自宅で眠っている文房具を持ち寄りました。
- ✓ かつてアフリカの最貧国といわれたウガンダへの経済支援（オーガニックコットンの使用）とともに、地元大阪の泉州タオル産業の支援を兼ねた樟蔭オリジナルの補助カバンが完成しました。

経緯

2017 年 12 月	中学・高校自治会執行部がポスターを作り、校内に掲示。集会でも呼びかけを行い、文房具 13kg を集めることができました。
2018 年 3 月 20 日	在ウガンダ日本大使館へ配送、23 日に現地到着
	グル県オビヤ小学校で建設中の女子寮の披露式の中で贈呈される(予定)
2018 年 4 月 10 日	中学・高校自治会会長より始業式で全校生徒に報告
2018 年 5 月 21 日	前日の「セイコーゴールデングラプリ陸上 2018 大阪」3000mに出場したウガンダの女子選手が来校し、生徒たちと交流しました。

<本リリースに関するお問合せ先>

学校法人樟蔭学園 学園広報課(担当:宮田)

TEL:06-6723-8152(直通) FAX:06-6723-8263

E-mail: gakuen-pr@osaka-shoin.ac.jp

ウガンダプロジェクト（文房具・オーガニックコットントートバッグ）のレポート

樟蔭生から集まった文具は 13kg



始業式で中学・高校自治会会長より報告



5月21日の Mercyline Chelangat（メルシリン・チェランガト）の来校レポート

楠野校長より記念品の贈呈



中学 1 年生との交流



トートバッグを持って記念撮影



中学・高校自治会執行部との記念撮影



ウガンダとの交流

みんな
持って来てネ



えんぴつ



消しゴム



ノート

なぜ
ウガンダなのか?



壊したら自然にかえせないの
NG!!



世界で最も貧しい国の一つなので、生活のために働く子供が多く、小学校では半数以上の児童が、中途退学しており、中学校の就学率は現在15%程で、塾などの非公式教育の機会も非常に限られています。だからこのラッスを寄付したいと思います。



アフリカ

ウガンダってどんな国?

正式名称はウガンダ共和国。
ウガンダの面積は236,040km²です。
日本の面積377,972km²なので、日本の
約1.6倍の大きさなので小さいです。そう考えるとアフリカが大きい事がよく分かります。

ウガンダの特産品

バナナ、豆類、サツマイモ、
サトウキビ、トウモロコシ、カボチャ
綿花、コーヒー豆が主な輸出品。
アフリカの中では自然の恵みが
あふれているので別名「パール
オブ アフリカ」(アフリカの真珠)
と呼ばれています。

皆さん、**綿花**って
見たことありますか?
左上のものが**綿花**です。
ではこれは見たことありますか?



よく見るフラミンゴの写真です。
ウガンダ南部にあるヴィクトリア湖にはフラミンゴが多く生息しています。